

夢創造

平成 30 年 4 月 16 日 (火) no.1 文責：上田

式。の第一期生として
▶産山学園として
の入学



義務教育学校「産山学園」開校

平成 30 年 4 月 9 日 (月)、産山学園が開校。産山小学校・産山中学校が一つになり義務教育学校として生まれ変わりました。これまでの小中一貫校ではなく、法改正に伴い制度化された小・中学校の義務教育 9 年間の一貫したカリキュラムで運営する義務教育学校となったわけです。

自由度の高いカリキュラムが設定できることでの学力の向上、教員同士の情報交換が容易になることでのきめ細やかな指導、スムーズな中学段階への移行や小・中学生の交流による自尊心の育成など、期待されることが多くあります。もちろん、その前提として家庭や地域の理解と協力が欠かせません。これまで以上のお力添えをお願いします。

9 日 (月) の開校式、そして平成 30 年度入学式では、市原村長や工藤教育長ら参列者の皆様から多くの激励の言葉をいただきました。産山村の教育理念「産山で教育を受けてよかったと実感できる教育の創造～0歳からの育ちをつなぐ一貫教育を目指して～」，“We have a dream (私たちに夢がある)” の校訓を子どもたちと共に産山学園が具現化することをお誓いしたいと思います。



“熱意・創意・誠意” チーム産山学園

平成 30 年度 産山学園教育目標

仲間とともに歩み、夢をつむぐ産山学園生の育成

これまで産山小・中学校が築いてきた豊かな心と確かな学力を身につけた心身ともに健やかな児童生徒の育成を継承しながら、義務教育学校として新たな一歩を踏み出すにあたり、今年度の産山学園教育目標を『仲間とともにあゆみ、夢をつむぐ産山学園生の育成』としました。

「夢をつむぐ」とは、産山学園が「地域とともにある学校」「力のある学校」として、いっそうの実行力をもってさらなる実効力を発揮し、子どもたちの夢の実現に向かう決意も含意しています。

今後、学園便り「夢創造」では、学園生たちの活躍はもちろん、学校と家庭・地域が連携した活動なども紹介する予定です。